

平成28年度議会報告会回答集

笠岡市議会

ごあいさつ

市議会では、平成28年10月24日から30日までの間、市内4会場で議会報告会を開催しました。今回のテーマは、皆さまの関心の高い「笠岡市の水道事業」について報告させていただきました。

報告会には、多数のご参加とご意見をいただき、誠にありがとうございました。

その概略を報告会回答集として取りまとめました。いただいたご意見等は、議員一同、今後の議会活動を通じて市政に反映させるべく努めて参る所存でございます。

市議会及び市政に対するご理解を深めていただくための資料としてご活用いただければ幸いです。

平成29年1月

笠岡市議会議長 栗尾 順 三

おことわり

※ いただいた御意見等の中には、議決機関である市議会だけの判断では御回答のできない、執行機関である市長等の権限に属する案件も多有りました。その場合には、市長等執行部に照会・確認の上、回答していますが、あくまでも市議会としての回答であることを御理解ください。

～ 索 引 ～

開催会場名	該当ページ
吉田文化会館	1 ～ 10
笠岡諸島総合開発センター	11 ～ 19
笠岡市民会館	20 ～ 26
金浦公民館	27 ～ 37

【ご意見等の内容】

- ① 西南水道企業団の議員は居るのか。（今日の出席議員の中に）
- ② 「西南水道企業団から108円で買っている。市の水道料金を下げるには、企業団からの買上げ価格を下げないとできないと思うが…」
- ③ 西南水道の価格は、議員が決めるのか。
- ④ 市の水道料金は、何処がどのような計算で決めるのか。

【回答】

- ① 西南水道企業団の構成員は、議会の議員が入っている。
- ② 西南水道企業団の管理者が提案し、議決権は、企業団の議員が決める。
- ③ 企業団との話の中で、各自治体の判断で決める。
- ④ 市の水道料金は、水道課が計算し執行部と協議し提案する。
それを議会が議決する。

【ご意見等の内容】

- ① 今日の説明は、だから下げられないとの防波堤のように受け止めた。
市民は安い方が良い。いかにして下げるか知恵を絞った説明が市の方からも無い。議会も前向きに検討し下げる工夫をして欲しい。
- ② 企業団と水道課の関係が理解できない。水道管・設備・修理等の経費は、保険をかけているのか、対応できるのか。又、償却資産として落とせるのか消耗品としての処理になるのか、施設等の区分についても説明願いたい。

【回答】

- ① 下げる事を否定するものでは無い。如何にして下げるかを考える中で、市の方向性・現状を説明させていただいた。
水道は、企業会計であり独立採算制である。利益は出ているが設備投資、人件費等の費用が掛かっている。
両費用の削減については、市職員も努力し、議会も質問・決算要望等で提案している。安全・安定した供給が一番であり、次世代に負担はかけたくないと思うので、皆さんの意見もお伺いしたい。
笠岡市上下水道事業運営審議会を設置し諮問をしている。答申を基に精査しながら議論していく。
- ② 老朽化に対応できる保険は無い。

【ご意見等の内容】

- ① 保険は法で決められているのではないか。
- ② 海底送水管の破損は、保険適応ではないのか。

【回答】

- ① 老朽化で破損している物への保険は無いと認識している。
- ② 自然の瑕疵に対応する保険は無い。突発的な事故の場合は対象になると思うが、確認します。

※海底送水管には保険を掛けています。

陸地部の水道管には損傷時の保険に加入していません。

機械設備については突発的な損害が生じた場合に備えて保険に加入しています。

直近の海底送水管漏水事故で保険が支払われた例は

平成 26 年 9 月に発生した 北木島～小飛島間海底送水管漏水事故

修繕費用 7, 092, 700 円 に対し

保険認定損害額 6, 708, 735 円

保険による補てん額 6, 641, 647 円です。

【ご意見等の内容】

- ① 老朽化が進んで、大きい漏水はあるのか？西南水道もあるのか。
- ② 吉田から北部への下水道計画はあるのか。

【回答】

- ①本年度は無いと思うが、過去1～2年で海底送水管、番町、大島であったと思う。西南水道でも過去、大きい漏水があったと聞いている。現在も調査はしているが、報告は受けていない。
- ②関戸までが計画区域に入っていたと思う。国へ計画申請をして、認可されないと補助対象にならない。区域には入らないと思う。

意見，要望，提言等整理票

吉田文化会館

【ご意見等の内容】

P15の施設の整備・メンテナンスの担当はどこか。

【回答】

浄水場は西南水道企業団だが、他は全て笠岡市の水道課の管理である。

【ご意見等の内容】

- ① なぜ西南水道企業団から買うのか。
井原、矢掛は安い。人口は減っている、なぜ思い切って小田川から買わないのか。そういう発想はないのか。
- ② 水源地は尾坂池があるではないか。

【回答】

- ① 高梁川から導水の前に、笠岡市が水源地の試掘調査をして話をした歴史はあるが地元から反対された経緯がある。
- ② 尾坂池は以前は利用していたが、水量が足りない。

意見，要望，提言等整理票

吉田文化会館

【ご意見等の内容】

市長は、300円から1,000円に下げると言っているのに議会は反対するのか。下げる方策はないのか。

【回答】

議会は、下げないとは決して言っていない。審議会の答申を受けて審議していく。

市民の為にできる範囲で考えて行くが様々な状況があるので、皆様にも現状を理解してほしいと報告会を行っている。

意見，要望，提言等整理票

吉田文化会館

【ご意見等の内容】

水道事業は、昨日の日経新聞のトップに載っているほど大きな問題であるが、市は水道ビジョンを立てているのか。

又、策定してからしか市民には分からない。様々な施策の経過を説明してもらえないのか。

【回答】

ビジョンの策定はしている。

段階での経過報告については伝える努力をする。

意見，要望，提言等整理票

吉田文化会館

【ご意見等の内容】

議会報告会は、今までまち協単位であったが、この度は何故こうしたのか。
意味があるのか。

【回答】

以前は、まちづくり協議会と議会との共催であった。
今後は、各種団体等声が上がったところに出向いて行き議会としての対応・
開催とします。

意見，要望，提言等整理票

吉田文化会館

【ご意見等の内容】

政務調査費が問題になっているが、笠岡市はどうなっているのか？

【回答】

笠岡市は、月45,000円であり、個々が責任をもって有効に使っています。

意見，要望，提言等整理票

笠岡諸島総合開発センター

【ご意見等の内容】

水道の原水費が、水道料金の大きなウエイトを占めているが、供給元に値下げの要求はできるのか。

【回答】

原水費については、県でおこなっている。それには、成羽川ダムの建設費の償還等も含めて算出しています。

今後は、値下げが可能なのかを調査し、可能なようであれば要望する。

意見，要望，提言等整理票

笠岡諸島総合開発センター

【ご意見等の内容】

今の説明で、簡単に水道料金を下げることにはできないようだが、小林市長が、選挙公約で水道料金を軽々しく下げると言っていたが、それは可能なのか。

【回答】

水道料金は、水道企業会計の中だけで行うこととなっています。現在の水道会計だけでは難しいかもしれませんが、一般会計から繰り入れれば可能ですが、現在は企業会計で行うこととなっています。その中で考えると、現在の時点では、わずかながら下げることが可能ですが、それは少しの期間であり、数年後には値上げをしなくてはならないと考えられます。

現在は、水道会計は独立採算の中で運営しています。一般会計から繰り入れるようなことになれば、そのぶん他の事業が行えないという事になります。

市議会としても、どうすれば下げることができるのか、活路を見出しているところです。

意見，要望，提言等整理票

笠岡諸島総合開発センター

【ご意見等の内容】

今後老朽管の布設替えに多くの金額が必要とされているが、今後その資金が不足するようなことになったら、島しょ部は海底送水管の布設替えに対して、島の負担が高くなりはしないだろうか。

【回答】

島しょ部だけが大きな負担を背負うことはありません。市民全体で公平に負担していきますので、そのような事はおこりません。

意見，要望，提言等整理票

笠岡諸島総合開発センター

【ご意見等の内容】

浅口市と比較して、笠岡市は高いのはなぜか。

【回答】

浅口市、里庄町と比較して水道料金は高くなっています。

その理由として、笠岡市は浅口市、里庄町と比較して、面積も広く、南北に長く、高低差があるため、加圧ポンプや貯水タンクを数多く設置しなくてはならない。また島しょ部を抱え、海底送水管の設置等による資産の償却費用が多いのが原因です。

意見，要望，提言等整理票

笠岡諸島総合開発センター

【ご意見等の内容】

- ①これから送水管も老朽化が激しくなる中で、水道料金は値下げでなくて、値上げではないのか。一般会計から持ってくるのではなく、この会計の中でやっていかないといけないのだから、値上げだと思う。
- ②なぜこのような大事な情報を早く知らせてくれなかったのか。

【回答】

- ①（値上げについて）そのような意見もあります。
- ②情報については、皆さんの関心が高いので、議会側から情報提供をさせていただいた訳です。

意見，要望，提言等整理票

笠岡諸島総合開発センター

【ご意見等の内容】

市長公約の南消防署設置については、考えが縮小しているように聞いている。消防団の分団長をしている私としては、消防救急艇を望んでいる。消防艇を配置していただければ、目的を達成できると考える。市議会としては、検討いただきたい。

【回答】

消防は組合議会での扱いで、基本は其中で考えなければならない。しかし笠岡市独自で配置するとしたらどうなるのか等は、またそれで考えなくてはなりません。今後の研究課題とさせていただきます。

意見，要望，提言等整理票

笠岡諸島総合開発センター

【ご意見等の内容】

島の消防は、民間だよりで行っている。最低スクールボートクラスの消防艇は必要に思う。

【回答】

これから、平成30年度からの「第7次笠岡市総合計画」の策定が始まっています。これは、1年ほどをかけて行います。南消防署についても、審議会で具体的に話し合いが行われます。まだ、第1回が終了しただけですので、皆さんから意見をどしどしお寄せいただければ有難いです。

意見，要望，提言等整理票

笠岡諸島総合開発センター

【ご意見等の内容】

- ①酸素吸入の必要な病人がいるが、停電時に困ることが起きている。台風前には、病院に移動したりするような対処を行ったりしているが、そのような点の福祉政策をお願いしたい。
- ②救急船に、酸素吸入、AED を設置していただきたい。(現在の民間委託船に)
- ③市の委託に対して、実費が十分に支払われていない。一考を。

【回答】

- ① ご意見は、執行部へ伝えます。(健康福祉部)
- ②酸素吸入器・AED の設置については、設置スペースが必要になります。本来、渡船業務をされておられる船長に御無理をお願いしているのです、業務に支障を来さないように協議が必要です。また、酸素吸入については医療行為に当たるため、船長若しくは1名の救急隊員(救急隊員3名で救急隊となる)でも実施できないので、積載は難しいと考えます。在宅酸素をしている傷病者の方は、携帯酸素を委託船までは持参していただくようお願いすることになります。島しょ部の救急業務の現状については、12月笠岡市議会の市長答弁において救急艇を検討する話がありましたので、消防へ要望します。
- ③委託船業者と話し合いの上で決定されています。ご意見は、執行部へ伝えます。

※議員要望として

- ・救急隊員が、酸素吸入できる装置を持参できないか。→現在は、救急隊員は島しょ部に出場していません。今後、救急隊が島しょ部に出場するようになれば、酸素吸入器等資機材の持参は可能になります。
- ・北木の診療所に置いておくことはできないか。ものがあっても医療行為ができないのか。→酸素吸入は、医療行為になるため有資格者(医師・看護師・救急隊員等)でなければ実施できません。在宅酸素治療を実施している傷病者であれば、本人若しくはその家族が実施することは可能です。

意見，要望，提言等整理票

笠岡諸島総合開発センター

【ご意見等の内容】

給食センターの入札について、高い業者に落札され、議会でも承認されたと聞いたが、説明してほしい。

【回答】

通常の建設物の入札では、安いほうに落札されます。

給食センターの場合は、PFI方式で行っています。これは、市は上限価格を設定し、最低限の内容の条件を提示します。それに対し業者は、建物の設計から、設備、調理方法、配送について提案書を出します。

このたびは、採点において、通常なら金額面を30%評価ですが、金額としても高額のため40%に引き上げました。残りの60%をそれぞれの項目に分けて評価を行いました。今回落札した業者は、価格面では評価が下回りましたが、そのほかの評価において上回り、総合点で大きく上回りました。

特に顕著な点は、幼稚園への給食において、落札業者は園児に合わせた材料の大きさを変えた別調理、また小学校、中学校より早い時間での給食に合わせた別配送等が優れていました。評価内容についての資料が必要でしたらお届けいたします。(資料は知らない、ということでした)

意見，要望，提言等整理票

笠岡市民会館

【ご意見等の内容】

水道事業はよく理解できた。これからコストかかる。一方、下水道事業は企業会計でない。市民は上下水道の料金を一体で支払っている。下水道事業に不安がある。耐用年数にむかって、政策的に積み立てが出来ているのか。民間の活力について、上水と下水を一体となって民間委託している行政もある。ぜひ、参考にしてほしい。

【回答】

言われることは良く理解できる。下水に関してはもっと、複雑。課題も多い。今回は敢えて取り上げなかった。今後の課題にさせてほしい。

【ご意見等の内容】

- ① 報告会資料 15 ページ。ポンプ室の地図が見えにくい。
- ② 報告会資料 24 ページ。ダウンサイジングとはどういう意味か。

【回答】

- ① 文字を強調したので、地図が見えにくく申し訳なかった。
- ② 施設規模の縮小という意味です。同じものをこれから設備していくのではなく人口も勘案し施設への投資を行っていこうという意味です。小型化にも費用が必要なので簡単ではない。

【ご意見等の内容】

単純に話をする。市長が4年間で1,000円値下げすると言っている。ただ、今の話で行くと非常に値下げは難しいと理解したが、議会は動くのか。県下で1，2を争う水道代の高い笠岡市だ。市長は、下げると言っているが。

【回答】

料金の問題は平成10年に値上げした。それから、財政は改善されてきた。その間に、平成23年に赤字解消。その後、黒字部分は2億2千万円の積立金をしてきた。さらに、水道会計で4億の現金を持っている。しかし、借入金も3億ある。こういった背景を踏まえて、やれるのか、どうかの判断を市民がどう判断するのか。下水道料金は県下で最も安い。高い料金のおかげで県下トップレベルの30%の布設替え出来ている。どちらの方向を市民が選択するのかという事が重要になる。十分に意見を聞き判断したい。

市長公約：1000円（来年度300円（市内会計）、任期中に700円（西南水道事業団分））700円分は笠岡市単独では判断できない。一般会計の繰り入れを市長が発言しているが、議会としては疑問である。

【ご意見等の内容】

- ① 報告会資料 10，11 ページ、笠岡市の人件費の割合が非常に高いのでは。気になる。
- ② 報告会資料 11 ページ、水道費用の構成比率比較グラフの中でその他の項目が何なのか。

【回答】

- ① 笠岡市職員年齢平均 47 歳。これが人件費高騰につながっている。重要な課題です。

(ア) その他の項目

営業費用では

- ・ 賃借料 6,825 千円 (NTT 回線専用料 4,061 千円, 管路管理・設計積算システム機器借上料 2,367 千円等)
- ・ 光熱水費 1,974 千円 (庁舎光熱水費)
- ・ 通信運搬費 2,821 千円 (郵便料 736 千円, 電話料 2,083 千円等)
- ・ 委託料 19,125 千円 (メータ検針・料金徴収委託料 10,829 千円等)
- ・ 手数料 2,181 千円 (水道料金収納手数料 1,080 千円等)
- ・ 保険料 5,685 千円 (海底送水管損害補償保険料 3,726 千円等)

営業外費用では

- ・ 雑支出 5,507 千円 (消費税及び地方消費税関連費用)

特別損失では

- ・ その他特別損失 57,934 千円 (その他特別損失 ; 会計制度変更に伴う当該年度の費用)

【ご意見等の内容】

市の報告会の回数を減らした理由は。

【回答】

広報公聴委員会で決定しました。今回の開催形態をとった理由は、新たな議会の体制で検討させて頂いた結果、開催回数は確かに減るが様々な取り組みの中で比較検証するために行っている。ご理解ください。

まちづくり協議会からも様々な意見がある中で実施している。希望があればどこへでもいくとしているのでご理解ください。来年度も同じ形態で行う予定です。その次は、広報公聴のメンバー構成が変わるので分かりません。

【ご意見等の内容】

番町地区は水面より低い。地区の皆さん、心配している。なぜ、今回のテーマが水道なのか。

【回答】

水道をテーマに選んだ理由は、災害対応に関しても重要なのでピックアップした理由もある。山陽新聞滴一滴を紹介。94年の岡山県深刻な渇水。時間断水続いた。水の大切さ。当たり前の水が当たり前になれない時代もある可能性がある。施設の維持更新すら困難になる。そういったことも市民の方に知っていただきたかったという理由もある。

【ご意見等の内容】

- ①上中下水道の中で中水道である再生水にクローズアップするべきと考えるが如何か。
- ② 国、毎年水不足。笠岡諸島の水道管を四国まで延長したらどうか。

【回答】

- ①下水の整備は計画通り進行している。執行部からは下水について国の見直し政策に添ってまばらな集落については水洗化をはかるように計画している。ただし、集合団地へは集落型の下水を計画。あと2年後に企業会計になるので、これからは企業体としての水道事業の見通しがしやすくなる。したがって下水事業は大きく改善されていく事をご理解ください。再生水については市としての考えを認識していないため、即答出来ない。
- ②国の方がそのことを良しとするかわたくしどもではわかりません。

【ご意見等の内容】

- ① 笠岡市の水道施設における耐用年数はどのくらいなのか。
- ② 報告会資料 16 ページ(施設の老朽化と耐震対策)のグラフから、平成 27 年度以降の計画はどうなるのか。

【回答】

- ① 管路の耐用年数は、一般的に 40 年といわれています。今後は 1.5 倍の 60 年にするため、年間 7～8 億円をかけて設備の長寿命化を図って参ります。
- ② 地下埋設による土木関係は 60 年、建設物は 38 年、機械電気設備は 15 年、重要管路は 40 年、一般家庭用水道管は 40 年となっています。今後は審議会等で水道管は 1.5 倍の 60 年までに更新をして行く計画です。又、ダウンサイジングにより人口減少に伴なうコスト減を図る対応策と、平準化を行い順次早めの更新を行って参ります。

意見，要望，提言等整理票

金浦公民館

【ご意見等の内容】

笠岡市の水は、高梁川から引き込んだ原水を鴨方・新庄浄水場できれいに処理されて水道水として使用されていますか。

【回答】

高梁川右岸に設置した船穂揚水機場により引き込んだ水は、導水管を通り鴨方・新庄浄水場できれいに処理され市内へ水道水として運ばれています。

【ご意見等の内容】

漏水は耐震化と経年劣化のどちらが影響しているのか知りたい。

【回答】

漏水の原因は、老朽化がほとんどであると考えられます。そして耐震化は既存の地盤の状態により影響の受け方が違うので全てが耐震化を必要としない。管路の老朽化による劣化から漏水が起こっていると考えられます。

【ご意見等の内容】

報告会資料の 18.19 ページの水道企業会計の現状に累積欠損金比率とありますが、これは 19 ページの水道企業会計累積欠損金比率との関係性はあるのでしょうか。

報告会資料の 19 ページの水道企業会計の現状、累積欠損金比率の積立金の単位(百万)となっていますが正しいのでしょうか。

【回答】

資料 18 ページの水道企業会計の現状の累積欠損金比率とありますが、これは誤りです。正しくは経常収支比率です。よって 18 ページと 19 ページの関係性はありません。

そして経常収支比率が 100%以上であることは、健全であるということになります。

資料 19 ページの積立金の単位(百万)は誤りです。正しくは(千円)となります。大変に申し訳ございませんでした。

【ご意見等の内容】

報道等で水道料金の値下げとありますが、今後の笠岡を考えるに、人口減少や水道施設の老朽化が大きな問題となっています。審議会等でこの先のビジョンを考えていますが、市民に対する水道事業が今回値下げしましたが10年もたたないうちに値上げとなるのでは、ビジョンとは言えないのではないのでしょうか。

料金の話の前に全体を見据えた笠岡市のビジョンを示してほしい。又、次世代に借金をのこしたくない考えであります。

【回答】

この件は、質問というより要望として承ります。ありがとうございます。

意見，要望，提言等整理票

金浦公民館

【ご意見等の内容】

人口減少に伴ない水道事業にも支障がでていと認識したうえで、議員定数の削減について尋ねます。

【回答】

特別行革委員会の中で議員定数削減の問題も議案の一つとして審議しています。今後も十分に取り組んで参ります。

【ご意見等の内容】

- ① 人口減少問題における対策についてと定住促進の施策の効果を数字でだしてほしい。
- ② 笠岡市民病院の現状はどうか。
- ③ 人口比率に対する議員定数の全国的比較資料を示してほしい。
- ④ 企業誘致の具体的対策を考えてほしい。

【回答】

- ① 笠岡市は全国にさきがけて定住促進センターを開設し、さまざまな施策を出しているが現状としては、まだ効果が表れていない状況です。今後は行政と議会が同じ認識を持ち全力で取り組んで参ります。
※『平成28年度版 笠岡市定住促進ビジョン』を市のホームページへ掲載しています。
- ② 市民病院の経営は非常に厳しい現状にあります。毎年入院、通院患者の減少が続いています。平成28年度に笠岡市では、新改革プランを発表し改善する方向ですが先行きを見出していません。
- ③ 議員定数の件は、いま議会行政改革特別委員会で審議しているところです、4年後の改選までには結果を出します。別紙比較資料添付。
- ④ 干拓地の企業誘致では、すでに北端エリアに農業企業(サラ)が決定しています。又、南端エリアも取り組んでいます。そして県企業誘致により笠岡港は2社が決定しています。その他、企業誘致の可能性のある場所の選定作業もあわせて進めています。

市議会議員定数に関する調査一覧(県内・その他参考)

市名	調査時人口	人口 (H28.6.30)	議員 定数	現在の 議員数	定数減 予定数	備考
岡山市議会	707,615	720,745	46	45	-	
倉敷市議会	483,970	483,805	43	43	-	
津山市議会	103,939	103,190	28	28	-	
玉野市議会	61,945	61,543	20	20	-	
笠岡市議会	51,214	50,686	22	22	-	
井原市議会	42,158	41,846	20	20	-	
総社市議会	67,978	68,056	24	24	22	平成 29 年 10 月減
高梁市議会	32,356	32,155	20	20	18	平成 28 年 10 月減
新見市議会	31,335	31,032	18	18	-	
備前市議会	36,538	35,971	16	16	-	
瀬戸内市議会	38,242	38,052	20	20	18	平成 29 年 6 月減
赤磐市議会	44,780	44,599	18	17	-	
真庭市議会	47,811	47,367	24	24	-	
美作市議会	29,213	28,907	18	18	-	
浅口市議会	35,358	35,195	18	18	-	
福山市議会	471,900	471,362	40	40	-	
府中市議会	41,365	41,004	20	20	-	
田川市議会	49,451	49,314	20	20	-	
武雄市議会	49,959	49,772	24	24	20	平成 30 年 4 月減
萩市議会	51,044	50,143	26	26	20	平成 30 年 4 月減
倉吉市議会	48,894	48,514	17	16	-	
雲南市議会	40,489	40,196	22	19	-	
赤穂市議会	49,616	49,314	18	18	-	
犬山市議会	74,790	74,709	20	20	-	
大府市議会	89,788	89,571	19	19	-	
知多市議会	86,084	86,139	20	20	-	
柏市議会	411,613	416,661	36	36	-	
小諸市議会	43,301	43,211	19	19	-	

意見，要望，提言等整理票

金浦公民館

【ご意見等の内容】

笠岡市の全体の高齢化率は確認できますが、各地区別の高齢化率の実際の数字がわかるのなら教えてほしい。

【回答】

※金浦地区の高齢化率は、36.9パーセント

意見，要望，提言等整理票

金浦公民館

【ご意見等の内容】

市に要望をお願いしても、受け付けてからその後の連絡、経過報告がないので困っています。市民からの要望に対しての取り組む体制作りをしてほしい。

【回答】

市の担当者にもよりますが、要望を受けたら経過報告の必要性があると考えています。執行部に要望し、議会としても何か考える方向で取り組んで参ります。

【ご意見等の内容】

干拓地の有効な利用方法について、企業誘致を積極的におこなうことにより干拓地の活性化させることにより笠岡市の人口増加を目指し、市民病院等の問題解決なるのではないのでしょうか。

【回答】

笠岡湾干拓地は、約半数近くは個人所有地であるために大規模な開発ができない状況です。又、農業用の関係企業に限られるために工業用企業誘致はできない現状であります。市・県が所有している土地に関しては積極的に企業誘致を進めています。